

令和6年10月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、31点中、27点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 検出した4点のうち、3点（だいこん、にんにくの芽、しば漬け昆布入）は大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認しました。
- 残る1点のスナップエンドウは、大庄基準を超える農薬が検出されたため、使用を中止し他の産地のスナップエンドウへの切り替えを実施しております。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	スナップエンドウ	—	1001	ジフェノナゾール（殺菌剤）	0.4	0.35	0.7
				ピリメタニル（殺菌剤）	0.1	0.15	0.3
				プロピコナゾール（殺菌剤）	0.07	0.025	0.05
				バクロブトラゾール（植物成長調整剤）	0.01	0.01	0.01
2	だいこん	青森	1002	フェントエート(殺虫剤)	0.01	0.01	0.02
				ホスチアゼート(殺虫剤)	0.01	0.025	0.05
3	レタス	群馬	(株)野菜くらぶ	検出なし	—	—	—
4	えのきたけ	長野	JA中野市	検出なし	—	—	—
5	まいたけ	静岡	ホクト(株)	検出なし	—	—	—
6	みつば	茨城	JA常総ひかり	検出なし	—	—	—
7	なす	群馬	(株)アグリルーツ	検出なし	—	—	—
8	黄パプリカ	ニュージーランド	1008	検出なし	—	—	—
9	かいわれ大根	神奈川	(株)村上農園	検出なし	—	—	—
10	しゅんぎく	群馬	JA佐波伊勢崎	検出なし	—	—	—
11	さつまいも	千葉	JAかとり	検出なし	—	—	—
12	にんにくの芽	中国	1012	ビフェントリン(殺虫剤)	0.01	0.01	0.01
13	チンゲンサイ	茨城	茨城県北みづは連合出荷組合	検出なし	—	—	—
14	コリアンダー	千葉	1014	検出なし	—	—	—
15	りんご	青森	1015	検出なし	—	—	—
16	グレープフルーツ	南アフリカ	1016	検出なし	—	—	—
17	ライム	メキシコ	1017	検出なし	—	—	—
18	みずな	茨城	1018	検出なし	—	—	—
19	ししとう	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
20	アボカド	メキシコ	1020	検出なし	—	—	—
21	ながいも	青森	JAおいらせ	検出なし	—	—	—
22	ブロッコリー	北海道	1022	検出なし	—	—	—
23	キャベツ	群馬	小林和弘	検出なし	—	—	—
24	トマト	岐阜	JAひだ	検出なし	—	—	—
25	冷凍レモン	南アフリカ	1025	検出なし	—	—	—
26	スルメイカ	中国	1026	検出なし	—	—	—
27	タチウオ	中国	1027	検出なし	—	—	—
28	牛バラ肉	メキシコ	1028	検出なし	—	—	—
29	焼き栗	中国	1029	検出なし	—	—	—
30	柴漬	(日本)	1030	ジメトモルブ(殺菌剤)	0.01	0.01	0.01
31	ウイナーソーセージ	(日本)	1031	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミليون(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kg当りに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。